



## 名古屋の里山とため池の自然



ため池は農業用水利施設ですが、同時に多様な生き物の宝庫であり、絶滅危惧種のシェルター（隠れ家）でもあります。そして親水空間として私たちの心を癒してくれるとともに、環境学習のフィールドとしても最適です。また、都市のヒートアイランドの緩和や洪水調節の機能など、名古屋市民の生活環境にとって重要な役割を果たしています。地域の歴史文化資産でもある「ため池」は、かつて里山と生態学的に、水理学的に密接な関係にありました。本講座では、現代の都市における里山のあり方、ため池のあり方を受講者の皆さんと共に考えたいと思います。

**募集定員**：第1回～第3回は各回30名 第4回・第5回は各回45名

**受講料**：第1回～第3回は500円×3回（各回個別受講も可能です。）当日受付時に徴収いたします。

第4回・第5回は公開講座のため無料です。（希望者には講座資料集を500円で頒布します。）

**申し込み方法**：受講希望講座名・住所・氏名・連絡先（電話・FAX・メールアドレス）を下記までご連絡下さい。

**申し込み先**：〒464-0029 名古屋市千種区池上町2-7 池上住宅301 自由空間「緑亭」気付

「名古屋の里山とため池の自然」実行事務局 糸土 広

E-MAIL：nw4j-oonm@asahi-net.or.jp FAX：052-779-4291

### 講座プログラム

#### 第1回 6月 1日(日)13:30～16:30 座学「里山とため池—その意義と価値」

内容：ため池と里山の切っても切れない関係を、生態学、歴史、地形などからやさしく解説

講師：大沼淳一（ため池の自然研究会）土山ふみ（名古屋市環境科学研究所）

会場：東生涯学習センター

#### 第2回 7月 6日(日)10:00～14:00 野外実習「名古屋の宝石「塚の杵池」と猪高緑地を歩く」

内容：塚の杵池の豊かな水草群落、トンボ、周辺の雑木林の観察

講師：飯尾俊介（ため池の自然研究会）真弓浩二（雑木林研究会）

会場：名東区猪高緑地と塚の杵池 ご案内：飲み物・弁当持参

#### 第3回 8月 3日(日)10:00～14:00 野外実習「名古屋東部丘陵の里山とため池の歴史を訪ねて」

内容：千種区・名東区・天白区にまたがる里山帯を歩く

講師：滝川正子（なごや東山の森づくりの会）野呂達哉（名古屋コミュニケーション専門学校講師）

会場：なごや東山の森（平和公園・東山公園） ご案内：飲み物・弁当持参

#### 第4回 8月30日(土) 13:30～16:00 座学「ため池の生物多様性を考える(1)」

内容：カメとトンボの研究者から

講師：矢部 隆（愛知学泉大学教授）高崎保郎（ため池の自然研究会）

会場：名城公園フラワープラザ 花工房

#### 第5回 8月31日(日)13:30～16:00 座学「ため池の生物多様性を考える(2)」

内容：水草と魚の研究者から

講師：浜島繁隆・山岡雅俊（ため池の自然研究会）

会場：名城公園フラワープラザ 花工房

公開講座

●第4回・第5回は公開講座となります。

●8月27日(水)～9月3日(水)の間、名城公園フラワープラザのアトリウムにおいて、『名古屋の里山とため池の自然』展が開催されます。(月曜日休館)

●講座の日程・会場・講師・内容等は変更されることがあります。

●講座毎に会場が異なります。申し込みを受け付けた方には、講座の会場(集合場所)を連絡いたします。

●会場へは、なるべく公共交通機関をご利用ください。野外での実習などでは、体調に十分お気をつけください。

●ご連絡いただいた個人情報は、本講座の運営や環境大学からの各種ご案内、ご連絡のみに使用します。

